



かんら

議会だより

群馬県甘楽町議会
令和3年4月15日
185号



※表紙の説明は12頁をご覧ください。



インターネットからも
閲覧できます!

令和3年3月定例会

第1回定例会・第1回臨時会…2～3	全員協議会報告……………10
討論……………4～5	組合議会報告……………11
3人の議員が一般質問……………6～7	かんらの四季を彩る風景、
議会活動報告……………8～9	編集後記……………12

第1回定例会(3月)

第1回定例会を3月8日(月)～15日(月)までの8日間開催しました。
 今定例会では、甘楽町選挙管理委員及び同補充員の選挙を行い、町長から提出された同意案2件、議案31件について審議・採決した結果、すべて原案のとおり可決しました。
 最終日15日には、議員発議による意見書の提出が決まったほか、3名の議員が4問の一般質問を行い、閉会しました。

◆選挙管理委員及び同補充員

○選挙管理委員

- 堀口 輝夫氏(上野)
- 鈴木 誠也氏(白倉)
- 黛 秀之氏(秋畑)
- 齊藤 秀雄氏(福島)

○同補充員

- 吉田 貢氏(庭谷)
- 高間 久夫氏(小幡)
- 田村 昇氏(秋畑)
- 新井 正人氏(福島)

町長提出議案

◆令和2年度補正予算 6件

- 一般会計(第9号)
- 国民健康保険事業特別会計(第4号)
- 介護保険事業特別会計(第4号)
- 農業集落排水事業特別会計(第2号)
- 公共下水道事業特別会計(第2号)
- 後期高齢者医療特別会計(第1号)

◆同意 2件

- 固定資産評価審査委員会委員の選任
- 松井 勝美氏(小幡)

○教育委員会委員の任命

- 柳澤 綾子氏(福島)

◆協議 2件

- 群馬県市町村総合事務組合の規約変更
- 群馬県市町村公平委員会を共同設置する地方公共団体への加入

◆条例の廃止 1件

- 甘楽町公平委員会設置条例及び甘楽町公平委員会委員の服務の宣誓に関する条例

◆条例の制定 1件

- 新型コロナウイルス感染症患者等の人権思いやり条例

◆条例の全部改正 1件

- 家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例

◆条例の一部改正 11件

- 町の特別職の職員で非常勤の者の諸給与支給条例
- 税条例
- 国民健康保険税条例
- 国民健康保険条例
- 福祉医療費支給に関する条例
- 介護保険条例
- 指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準を定める条例
- 小口資金融資促進条例
- 道路構造条例
- 公民館使用条例
- 歴史民俗資料館の設置及び管理に関する条例

◆行政財産の無償貸付 1件

◆道路線の認定 1路線

◆令和3年度予算 7件

- 一般会計
- 国民健康保険事業特別会計
- 介護保険事業特別会計

- 農業集落排水事業特別会計
- 公共下水道事業特別会計
- 後期高齢者医療特別会計
- 水道事業会計

議員発議(1件)

- 最低賃金の改善と中小企業支援の拡充を求める意見書

言葉の説明

議員発議とは：議員が議事の対象となるべき問題を提出することをいいます。

令和3年 甘楽町議会

第1回臨時会

1月20日

町長提出議案

◆条例の全部改正 1件

- 甘楽第一産業団地地区地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例

◆令和2年度補正予算 1件

○一般会計(第8号)

◆工事請負契約の締結 2件

- 甘楽町立小学校体育館空調設備設置工事
- 甘楽町立中学校体育館空調設備設置工事

第1回定例会 議員の賛否がわかれた審議議案

議案名	議員名	山田光男	堀口博	白石豊樹	吉田恭介	横尾稔	相川忠夫	金田倍視	黒澤篤	中野喜久勇	富岡朝男	山崎澄子	山田邦彦	議決結果
議案第20号 介護保険条例の一部を 改正する条例		○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	×	可
議案第29号 令和3年度一般会計予算		○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	×	可
議案第31号 令和3年度介護保険事業 特別会計予算		○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	×	可
議案第34号 令和3年度後期高齢者医 療特別会計予算		○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	×	可

※「○」は賛成。「×」は反対。議長は通常採決に加わらないため「—」で表示。

※上記以外の議案については、すべて全会一致で承認されました。

◆令和3年度各会計予算を審議・可決しました

一般会計の主な重点事業は、新型コロナウイルス感染症対策事業、認定こども園の建設などです。

会 計 名		令和3年度予算額	前年度予算額
一 般 会 計		57億6,500万円	52億6,700万円
国民健康保険事業		14億5,540万円	15億6,980万円
介護保険事業		13億5,370万円	13億3,270万円
農業集落排水事業		1億4,170万円	1億3,980万円
公共下水道事業		5億5,390万円	5億5,890万円
後期高齢者医療		1億5,540万円	1億4,860万円
水道事業	収益的収入	2億5,850万円	2億6,260万円
	収益的支出	2億4,170万円	2億4,030万円
	資本的収入	4億6,895万円	3億1,365万円
	資本的支出	6億8,411万円	5億1,174万円

陳情の審査結果

受付番号	件 名	申 請 者	審査結果
陳情第1号	「最低賃金の改善と中小企業支援の拡充を求める意見書」の採択を求める陳情書	群馬県労働組合会議 議長 五十嵐 弘幸	採 択

討論

議案第20号 介護保険条例の一部を改正する条例

反対 山田邦彦議員

この議案は、65歳以上の人の介護保険料の値上げをするための条例です。

基準額は、第5段階（世帯の誰かに住民税が課税されているが本人は住民税非課税で、前年の課税年金収入額と合計所得金額の合計が80万円超の方）で、7800円値上がりして、6万9000円になり、第1段階の人（○生活保護受給者の方 ○高齢福祉年金受給者で、世帯全員が住民税非課税等の方）は、2340円値上がり、2万7000円になる。とするものですが、今「コロナ禍」の中で苦しむ高齢者に対して、負担増を強いるのはいかにも酷です。理解できません。

私は逆に、第1〜3段階の人たちは保険料を免除することが必要と考えています。

政府はいつも、『消費税は福祉のため、社会保障の充実のために使う。』と言い、一昨年の10月には消費税を10%に増やしましたが、今回のように介護保険料を上げるとは、どこから見ても理解できません。ほかの社会保障の分野でも、医療を見ると・労働者本人の窓口負担は1割が3割に。・高齢者の窓口負担（外来）は、定額（800円）だったのが、1〜3割に負担増。年金も・厚生年金の支給開始年齢は60歳を65歳へ伸ばしたり、・国民年金保険料（月額）は7700円から1万6540円へ値上げ。となっていて、

社会保障制度は残念ながら、後退しています。

というのも、前回8%に増税した時、「増税した3%分は、すべて社会保障に使う」と言ったのに、内閣官房長が出したデータによると2017年度増税分は8.16兆円。このうち社会保障に使ったのはたった16%のことです。

今回も同じように、「増税した分は全部国民に返す」と言っていますが、「返すなら初めから増税するな」これが国民の「声」です。が、そうならないので賛成できません。



議案第29号 令和3年度一般会計予算

反対 山田邦彦議員

まず各会計の事業を実施するにあたり町長初め各職員、役員の皆さんのご努力に敬意を表します。

本予算には、前年度実施して、非常に人気があり、どんどん拡充された「住宅リフォーム助成制度」の導入や、今年度から「予算の詳細説明書」を住民向けに作成することなどは、大変喜ばしいことと思います。

町長は『子どもは町の宝』『子育てするなら甘楽町』と発言しています。私もその考えには大賛成です。

○再来年度から学童保育所を全小学校へ設置するための準備費用や○認定こども園を設置することなどは賛成ですが、○現在、県内20以上の自治体で行っている、学校給食費の無料化・軽減。○産後うつや「育児ノイローゼ」を回避するための手立てとなる、育休中の0歳児・1歳児保育の実施、○「イクメン」を育てる効果が高いといわれる「イクボス」制度の導入、などは未実施です。

また、住民の切実な要望である、○加齢による難聴者の補聴器購入補助、○自らの仕事や生活を中断し、現場に駆け付け、日夜住民の生命と財産を守るために活躍していただいている、消防団員の報酬増額。○利用団体がお金の心配なく活動を行う保証となる、社会教育団体制度の導入。○まだまだ高すぎるゴミ袋のさらなる値下げ。○L

GBTの方々が安心して暮らせるような条例の制定。○樹木葬などが出来る公営墓地の設置。○全議員で提案した「254バイパスに道の駅の設置」等々、手のついていないものが多々あります。

もっと住民の「声」を実現するためにお金を使うことは十分可能ですが行っていない。

賛成

白石豊樹議員

令和3年度一般会計予算の総額は、57億6500万円、前年度比9.5%の増額予算です。新型コロナウイルス感染症の影響により、町税収入が前年度比7.5%の大幅な減額となる厳しい財政状況のなか、電気料をはじめとする経常経費の徹底的な見直しが見られ、コロナ禍にあっても事業の優先度に考慮しています。

新型コロナウイルス感染症の収束が未だ見込めない現状の中、極力将来世代に負担をかけぬよう、適正かつ有利な町債の借入や各基金の繰入れを実施し、財政健全化にも配慮した編成です。長年の重点事業である甘楽パークینگエリア・スマートインターチェンジ

討 論

整備事業にも引き続き取り組むとともに、保育・幼児教育の充実のため「認定こども園」の開園に向けた建設費補助金も盛り込まれ、さらに魅力的で住みやすいまちづくりを進めることが期待できます。

また、令和2年度に新型コロナウイルス感染症対策で実施した「住宅リフォーム補助金」を継続する形で住環境の改善につなげていきますし、新築家屋に対する「まちづくり定住応援金」や「空き家リフォーム補助金」、「奨学金返還支援助成金」の拡充など、人口減少問題に向けた移住・定住促進施策を取り入れたものになっています。

生活に密着する健康福祉分野では、予算全体の30%の金額が確保されました。「ここに甘楽」を拠点に、妊娠期から出産後の育児までの母子支援、若年者健診による町民の健康管理、高齢者世代の生きがいづくり、介護予防など、町民の暮らしを支える多くの事業に予算が計上されています。

令和3年度一般会計予算は、新型コロナウイルス感染症対策をはじめとする少子高齢化対策、福祉対策、環境整備、社会資本整備、産業振興、安全安心対策、教育文化振興など、多岐にわたる事業に予算が配分され、バランスの取れた構成となっています。

厳しい財政状況の中でも、新型コロナウイルス感染症対策を講じ、その一方で、最終年となる甘楽町第5次総合計画「KANRAプラン・輝き」を進める上で、適切な予算であると判断し、賛成します。

議案第31号 令和3年度介護保険事業特別会計予算

反対 山田邦彦 議員

私は、公的介護保険制度は社会保障制度の大切なひとつの柱として位置付けなければならないと思っています。

介護保険が始まる前から指摘させていたしましたが、介護保険のお世話になる人は甘楽町では、全体の14.5%で、群馬県で下から2番目です。ほとんどの人が介護保険のお世話にならずに一生を終わることが、一貫して明らかです。

○それなのに保険料は、一部、補助がされているものの、「基準」の第5段階の人で年間6万9000円です。とくに第1段階の人は、生活保護受給者の方、高齢福祉年金受給者の方々です。

民間の保険なら入らないのではと考える人たちが、『公的』で、『皆保険』だから逃れられません。○年金からは強制的に引かれるうえに、利用料が一割もとられる。○いつでも誰でもどこでも「サービスが受けられなければいけないのに、「認定」が必要。○サービスを受けているときでも保険料が取られるなど、色々な矛盾があるのが現実です。

私は、①国の負担割合を最低でも30%に増やし、保険料や利用料の減額・免除制度を作る。②保険料・利用料を、支払能力に応じた負担に改める。③以前のように要介護1・2の人も特別養護老人ホームに入れる様にする。④介護・医療・福祉の連携で、健康づくり

を進め、在宅でも施設でも、安心して暮らせる基盤整備をする。⑤「福祉は人」の立場で、介護労働者の労働条件を守り、改善することが必要だと思いますが、出来ていませんので反対します。

賛成 山崎澄子 議員

介護保険制度は、平成12年度の開始から20年を経過し、この間、要介護者やご家族が抱えてきた介護への不安や負担の解消、軽減の手助けとなり、広く町民にも理解され定着・発展し続けている制度となっています。介護保険事業計画は3年ごとに見直しがあり、令和3年度は、第8期の初年度となります。『安心していきたいと暮らせる町づくり』を将来像とし、高齢者の自立支援と重度化防止、一人ひとりが役割を持ち、助け合い暮らしていくことのできる地域共生社会の実現を図る取り組みを推進しています。

本予算は、財源を確保し、要介護者など介護サービスを必要とする方に必要なサービスを提供できる予算額が計上されています。また、毎週開催の居場所や筋力トレーニング教室、おたっしゃ会など介護予防・健康づくりなどを目的とした、町独自の取り組みを実施する地域支援事業費も計上され、第8期計画推進のため適切な予算額が確

保されていると思います。以上のことから、今後も医療・介護・予防・生活支援を包括的に確保する地域包括ケアシステムの充実に向け、一層の取り組みを要望し、本予算は適切なものと考え、賛成します。

言葉の説明

討論とは…本会議などで、議員が議案に対して賛成・反対の立場から意見を述べることです。討論は、反対、賛成の順に行います。



ボランティア総合案内 窓口の常設について

金田 倍視 議員

■議員 ボランティアについて時々聞かれます。

自分からは、直ぐには新規に立ち上げられない。募集広告がない。申込窓口に行くと、直ぐ申し込みと取られる気がして、詳細を聞いてからでは希望と活動内容が合わなかった時は断りにくい、との声を聞きます。

そこで、先ずは気軽に町内での募集やボランティア団体の活動内容を紹介できる総合的な窓口が必要かと思えます。希望者はここで内容把握ができれば募集窓口に行き易いのではないか。

■町長 ボランティアに関する相談や受付等は甘楽町社会福祉協議会で行っていて、7団体163名が甘楽町ボランティア連絡協議会に登録し、活動しています。ボランティアの募集は随時行っていて、ボランティア団体の活動内容の詳細や新たな活動についても相談・案内をしていますので、お気軽に社会福祉協議会へお問い合わせください。

また、町ホームページと広報かんらの社会福祉協議会だよりの中で活動内容等



甘楽町高齢者生活支援 サービスを柔軟に普及を

吉田 恭介 議員

■議員 甘楽町民の皆様が安心して暮らしやすい町づくりの一環として「町内の買い物代行サービス」を提案致します。現状町行政によって取り組まれて

いる生活支援制度をベースに、条件の緩和とサービスの強化を図るものです。例えば運転免許自主返納を済ませた方、妊娠中の女性、急なケガや病気等で外出が困難な方向けにも間口を広げてサービスの提供が行えれば、より快適な生活が可能になると考え、質問します。

① 現在の高齢者生活支援サービスの利用者数
② 提案した内容の今後の町としての意向は

■町長 ①高齢者生活支援サービスの対象は、介護保険サービスの対象とならない方で、おむね65歳以上のひとり暮らしや高齢者のみの世帯または生活支援サービスが必要と認められる人です。現在は6名の方が利用しています。

②運転免許を返納した人などに買い物しやすいするための支援としてデマンドタクシーや買い物困難地域で高齢者の見守りを兼ねた移動販売事業を継続して実施します。

また、子育て支援センターでは満1歳から小学校就学前までの子どもを預かり、買い物や通院など様々な用途で利用できる支援を行っています。





「平和資料館」の設置を

山田 邦彦 議員

■議員 戦後80年近くがたち、日本人のほとんどが「戦争を知らない」人となりました。「戦争体験者」が元氣な今のうちに「戦争の惨禍」を風化させない取り組みが必要だと思います。

①「平和資料館」を設置し、子どもたちを中心に、住民の皆さんにも「戦争の悲惨さ」「平和の大切さ」を伝える場にしていく必要があると思います。どうか。

②「図書館」のように、資料を「相互貸借」すれば、他市町村の資料も目にする事ができ、大変有効だと思います。

③設置は、新築で広いスペースが確保されれば一番良いが、廃校(園)舎等の利用も可能と思いますが、どうか。

■町長 子ども達に戦争の悲惨さ、平和の尊さを伝えていくことは、とても大切であると思います。町内小中学校では児童・生徒の発達段階に応じた平和教育を実施しています。今後も多くの機会を利用して平和に関する学習に取り組んでいくよう支援していきたいと考えています。

①町では戦争に関係する資料や展示するような資料を所有していませんので、設置は難しいと考えています。

②実際に現地へ行って、その場所で見ることが最も有効である



旧甘楽第二中学校

と思いますが、「展示会」を開催する場合には、資料を借りることを検討する必要があります。

③現状では「平和資料館」の設置は予定していませんので、廃校(園)舎の利用は考えていません。

公営住宅の入居要件の見直しを

山田 邦彦 議員

■議員 法律は・国及び町が協力し、健康で文化的な生活を営むに足る住宅を整備し、住宅に困窮する低所得者に低廉な家賃で貸し、国民生活の安定に寄与する。

・町は、常に低額所得者の住宅不足を緩和するため必要ときは、公営住宅の供給を行わなければならない(要旨)とあります。

①町条例の入居条件に町民税を滞納していないこと。は廃止すべきと思うが、どうか。

②今後U・i・jターンのリモートワーク、大震災回避などで公営住宅の需要は増えると思います。計画的に公営住宅の建設を行う必要があると思いますがいかがでしょうか。

■町長 ①現時点では廃止することは考えていません。税等の滞納には恒常的なものや罹災による一時的なものなど様々な状況があると思います。町条例の同じ条項には、ただし書きとして「特別な事情があると認められる場合には、この限りでない。」と規定されていて、事由によつては考慮することができるとなっています。

②住宅の需要は全て公営住宅で賄われるものではなく、U・i・jターンのリモートワークなどには空き家対策事業を推進するなど、需要の状況による振り分けも必要と考えます。ま



二日町町営住宅

た、被災者等の需要を考慮して公営住宅の「空き」を確保しておくことは管理上難しいです。近隣に所在する県営住宅など定期的に募集が行われていますので、新たな公営住宅の建設は考えていません。

空き家・廃校の活用状況は？

町内視察 3月10日

総務文教常任委員会

TheHotelから 中野邸(秋畑那須地区)

甘楽での生活を体験できる移住体験施設「中野邸」の状況について担当者から説明を受けました。



旧甘楽第三中学校

東京都北区の遺跡から出土した埋蔵文化財の保管場所として貸している旧甘楽第三中学校の教室について、担当者から経緯や状況の説明を受け、各教室を視察しました。

織田公公園

公園はきれいに整備され、斜面にある竹林の整備を行っているところでした。



3月定例会「一般質問」をYouTube(ユーチューブ)配信しています!

甘楽町議会は、議会改革の一環として、より多くの町民の皆様に本会議を見ていただけるよう、インターネット動画配信サイトYouTube(ユーチューブ)により、一般質問の様子(一部)を試行的にインターネット上で配信しています。ぜひ、ご覧ください。

町ホームページの**甘楽町議会・YouTube録画配信のページ**から「甘楽町議会公式YouTubeチャンネル(外部サイト)」へアクセスしてご覧ください。

町ホームページ <https://www.town.kanra.lg.jp>

→ 甘楽町議会

→ 議会の傍聴

→ **YouTube(ユーチューブ)録画配信【一般質問の一部】**



ご覧になった
ご感想を
お寄せください

宛先：〒370-2292 甘楽町大字小幡161番地1 甘楽町議会事務局
E-mail: gikai-jimu@town.kanra.lg.jp

※お寄せいただいたご感想は議会だよりに掲載させていただく場合があります。
(個人を特定できる氏名などは公表しません)

議会活動報告

スマートインター等の進捗状況は？

町内視察 3月10日

社会産業常任委員会

紅葉山西北通学路(善慶寺地区)

ぐんま緑の県民基金市町村提案型事業で山林を伐採し整備した箇所について、担当者から詳細説明を受け、実際に歩き、安全の確保を確認しました。



(仮称)甘楽PAスマートインターチェンジ

令和4年度末までの供用開始に向けて整備を進めている(仮称)甘楽PAスマートインターチェンジや周辺の天引第三工業団地の状況について担当者から説明を受けました。



甘楽第一産業団地(金井地区)

甘楽第一産業団地に進出する企業が決まったことから、建設予定地を確認しました。



次回の定例会は6月です

6月8日(火)~14日(月) <一般質問は14日(月)の予定です>

本会議の会議録は、町ホームページの「甘楽町議会」でご覧になれます <https://www.town.kanra.lg.jp>

議事を傍聴
しませんか？

3月定例会の傍聴者は4人でした。傍聴について、詳しくは
議会事務局(☎74-3022)までお問い合わせください。

ご協力をお願いいたします

傍聴の際は、新型コロナウイルス感染症対策のため、マスクの着用と距離を保つための着席をお願いいたします。また、発熱や風邪症状のある方の傍聴はご遠慮いただいております。



日程（主な活動記録）

1月

- 20日 議員協議会
- 全員協議会
- 第1回臨時会
- 7日 かんら家庭の日推進大会
- 8～15日 第1回定例会

2月

- 1日 観光協会理事会
- 2日 人・農地プランの実質化に係る座談会（福島地区）
- 9日 人・農地プランの実質化に係る座談会（新屋地区）
- 24日 地域農業再生協議会総会
- 25日 郡土地開発公社理事会
- 23日 環境保健協会理事会
- 22日 都市農村交流協会理事会・評議員会
- 16日 社会教育委員等合同会議
- 20日 社会福祉協議会理事会

4月

- 1日 町職員辞令交付式
- 教職員辞令交付式

- 12日 県後期高齢者医療広域連合議会
- 10日 介護保険運営協議会
- 16日 県町村協議会議長会定期総会
- 18日 障害者計画策定委員会
- 19日 議員協議会
- 24日 富岡甘菜広域市町村圏振興整備組合議会定例会
- 富岡地域医療企業団議会定例会
- 甘菜第一産業団地進出企業説明会
- 25日 国民健康保険運営協議会
- 28日 童謡作詞コンクール表彰式

3月

- 1日 議会運営委員会
- 議会広報常任委員会
- 2日 土地開発公社評議員会
- 3日 健康づくり推進協議会
- 6日 認定こども園地鎮祭

- 毎月開催
- ・小口融資審査委員会
 - ・町例月出納検査
 - ・広域圏例月出納検査

全員協議会報告

議員協議会

- 令和3年第1回臨時会について 他11件

全員協議会

- 令和3年第1回臨時会提出議案について 他17件

議員協議会

- 選挙管理委員・同補充員候補者の選出結果報告について 他10件

全員協議会

- 新型コロナウイルス感染症対策について 他12件

議員協議会

- 陳情の審査結果報告 他7件

全員協議会

- 新型コロナウイルス感染症対策について 他18件
- 議員質問事項
「こんなはずじゃなかった」引越しにならないように

議会を傍聴して

友人と一緒に傍聴いたしました。本会議では沢山の議題や一般質問がありました。スピーディーに進行されました。提案理由が既に説明されているということ、すぐに採決されましたが、どのような理由でどのように決まったかが傍聴者にはわからなかった。ので、傍聴者にもわかるかと思いましたが、そのような中でも討論や一般質問で議員も町長をはじめ町職員の方も熱心に意見を交わして、良い町にしようという意欲が伝わってきました。

また、町内では沢山の女性が活躍しているのに、議員や町の役職者には女性がとても少ないので残念に思いました。

60代・女性

組 合 議 会 報 告

各組合で定例会が開催されましたので、報告します。

2/24 富岡甘楽広域市町村圏振興整備組合議会3月定例会

- 第1号議案 令和2年度富岡甘楽広域市町村圏振興整備組合一般会計補正予算（第2号）
- 第2号議案 富岡甘楽広域市町村圏振興整備組合消防本部設置に関する条例の一部を改正する条例の制定について
- 第3号議案 群馬県市町村公平委員会を共同設置する地方公共団体への加入について
- 第4号議案 富岡甘楽広域市町村圏振興整備組合公平委員会設置条例を廃止する条例の制定について
- 第5号議案 群馬県市町村総合事務組合の規約変更に関する協議について
- 第6号議案 令和3年度富岡甘楽広域市町村圏振興整備組合一般会計予算関係市町村負担金の分賦割合について
- 第7号議案 令和3年度富岡甘楽広域市町村圏振興整備組合一般会計予算
- 第8号議案 令和3年度富岡甘楽広域市町村圏振興整備組合衛生管理センター事業特別会計予算関係市町村負担金の分賦割合について
- 第9号議案 令和3年度富岡甘楽広域市町村圏振興整備組合衛生管理センター事業特別会計予算
- 第10号議案 富岡甘楽広域市町村圏振興整備組合教育委員会委員の任命について

2/24 富岡地域医療企業団議会3月定例会

- 第1号議案 令和2年度富岡地域医療企業団病院事業会計補正予算（第2号）
- 第2号議案 令和3年度富岡地域医療企業団病院事業会計予算

各組合の令和3年度負担金一覧

組合名 市町村名	負担金		
	富岡甘楽広域市町村圏振興整備組合		富岡地域医療企業団
	一般会計 （事務費、救急医療対策費、 消防費、看護専門学校費）	衛生管理センター事業 特別会計（し尿処理）	
富岡市	10億1,438万4,000円	9,288万7,000円	4億3,590万6,000円
下仁田町	2億2,455万3,000円	—	—
南牧村	7,213万9,000円	—	—
甘楽町	2億6,859万9,000円	1,312万7,000円	3,280万9,000円
計	15億7,967万5,000円	1億601万4,000円	4億6,871万5,000円

かんらの風景13 四季を彩る

楽山園のウメ

町指定天然記念物

■所在地 甘楽町大字小幡648番地2
楽山園内

平成3年に町の天然記念物に指定されたウメは、楽山園内西北側の小高い丘の上にあります。

樹木札には、「楽山園に残されていたウメで、樹高10mで、枝張りは東西10m、南北12mで、今もしっかり枝葉をのぼし、花や実をつけます。植樹の時代や由来は不明です。」と記されています。

撮影時の3月上旬、ウメの花は満開に近づき、白い小さな花々が美しく咲き誇っていました。周囲は花の甘い香りが漂い、春の訪れを来園者に知らせているようでした。



編集後記

今年も野に山に花咲く春が来ました。見えない新型コロナウイルスに振り回され「新しい生活様式」のものと感染防止に努め、たくさん我慢をした1年でした。これから始まるワクチン接種に、多くの方々が臨んでいただき、穏やかな日常を取り戻すことを期待するところです。

しかし見えないものへの、気持ちの緩みがないよう、まだまだしっかり対策は必要です。震災から十年、その後も大雪、台風、コロナと次々と困難は訪れましたが、今年度予算も決まり、コロナ後の次のステップに向け努力していきたいと思えます。

山田光男 記

表紙の説明

(仮称) 甘楽パーキングエリア・スマートインターチェンジは、令和4年度末までの供用開始を目指し、整備が進められています。

ETC(自動料金収受システム)の搭載車両が24時間乗り降りでき、住民の皆さんの利便性向上や観光客誘致など町の活性化にも繋がることから、完成が待ち望まれています。

議会広報常任委員会

発行責任者 富岡 朝男

委員長 山田 邦彦

副委員長 山田 光男

委員 横尾 稔

委員 金田 倍視

委員 黒澤 篤

委員 山崎 澄子

皆さんのご意見、ご感想をお寄せください。